

事業所名

児童デイサービス寺子屋エース

支援プログラム

作成日

令和6年

4月

1日

法人（事業所）理念		私達は、「子ども」「高齢者」「地域」の三者が響きあって共に生きる社会づくりのお手伝いをいたします。							
支援方針		日々の療育活動の中で、様々なことにチャレンジしながら一人ひとりの「できた＝成功体験」を増やします。施設内のグラウンドで思いっきり体を動かすことで、体力・体幹を鍛え、気持ちのリフレッシュを行います。併設する放課後児童クラブとインクルーシブな環境の中で、集団性・協調性を育みます。食育の一環として給食を提供し食の楽しさを味わいながら基本的マナーや食習慣を育みます。							
営業時間		9時	0分	から	18時	0分	まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な心身の把握（毎日の体温測定・気分の把握） 構造化を意識したレイアウト・掲示・支援（視覚的に具体的に表示） 生活におけるマネジメントスキルの育成 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 施設内グラウンドやプレイルームを使っでの遊びや運動 バランスチェアでの姿勢保持 姿勢と運動・動作の基本的技能向上（トランポリン・スリング等を活用） 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 視覚的にスケジュールを掲示し、一日の時間帯別活動を示すタイムテーブルの確認による時間の認知行動 及び 天気・気温・日付の把握と確認による感覚・数の認知形成 ブロック遊びによる空間把握の認知形成 スライムや粘土などによる物質の変化と感覚の認知形成 小集団のゲームでの適切な行動形成、認知の偏りの配慮 季節の変化への興味などの完成形性のための外出・行動 							
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 夕方のミーティングでの活動の振り返りと気持ちをプレゼンテーションすることで言語表出・受容 個別あるいは小集団での特性に応じた読み書き 様々な学齢の児童や大人とのかかわりによるコミュニケーションの基礎的能力の向上 コミュニケーション手段の選択と活用 							
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> 様々な学齢の児童や大人と関わることで社会性の発達 及び 人間関係の形成（仲間づくりと集団への参加） 遊びを通じた社会性の発達 自己理解と行動の調整 情緒の安定 							
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> アタッチメントの安定 （きょうだいを含む）家族からの相談に対する助言 特性に配慮した家庭環境の整備 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 放課後児童クラブへの移行支援 ライフステージを見据えた将来的な移行に向けた準備 放課後児童クラブ併用利用児に対する併用先との連携 地域とのつながりの取り組み（地域住民との交流や地域貢献活動など） 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 保育所や学校、医療機関等との情報連携や調整、支援方法や環境調整に関する相談援助等の取り組み 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 事業所内研修・外部研修への参加、情報共有 療育、制度、5領域等にかかわる読み合わせ 		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 親子ふれあい会 バス遠足 他福祉施設との交流 併設学童との合同行事（遠足、地域貢献事業、夏祭り、ハロウィンパーティー、運動会、餅つき、初詣等 季節に応じた活動） 							



発達支援

健康・生活

- ・生活に必要なスキルの獲得
- ・健康な体づくり

運動・感覚

- ・動きや感覚を豊かにする活動
- ・日常生活動作の向上

言語・コミュニケーション

- ・人とつながる手段を広げる
- ・言葉の形成

人間関係・社会性

- ・良好な人間関係を育む土台づくり
- ・仲間づくりと集団への参加

認知・行動

- ・物事の認知能力を高め、行動や生活に活かすための促し
- ・空間、時間、数等の概念の習慣